第34回　ニッセイ財団 助成研究ワークショップ

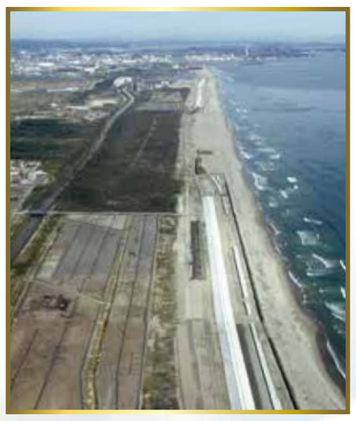
自然と歴史を活かした震災復興

― 持続可能性とレジリエンスを高める景観再生 ―

日時　2019年11月23日(土・祝日)
13:00～17:00

会場　東京農業大学 百周年記念講堂
(東京都世田谷区桜丘一丁目1−1)

定員　250名(要申込)



基調講演「原形復旧から未来復興へ：グリーンインフラ」
中村 太士(北海道大学大学院農学研究院教授)

趣旨説明「自然と歴史を活かした防災・減災
−わたしたちがめざしたこと−」
原 慶太郎(東京情報大学総合情報学部教授)
「砂浜植生の再生と防災・減災の役割」
岡　浩平(広島工業大学環境学部准教授)
「防災林の効果と限界」
柳澤 英明(東北学院大学教養学部准教授)
「海浜の暮らしが支えた海岸林の防災機能」
菊池 慶子(東北学院大学文学部教授)
「ツバキがつないだ復興への力と協働」
千葉　一(東北学院大学非常勤講師)
「震災復興に地域コミュニティが果たした役割」
佐々木秀之(宮城大学事業構想学群准教授)
「震災復興と森林景観の再生」
富田 瑞樹(東京情報大学総合情報学部准教授)
総合討論
進行：原 慶太郎(東京情報大学総合情報学部教授)
コメンテーター：中村 太士(北海道大学大学院農学研究院教授)
入江 彰昭(東京農業大学地域創成科学科准教授)
遠藤源一郎(仙台市宮城野区岡田新浜 新浜町内会)
総括と展望「未来につなげる震災復興
−勇気をもって守ること、変えること−」
平吹 喜彦(東北学院大学教養学部教授)

申込締切
2019年11月19日(火)(申込先着順で定員になり次第締切になります)

お申込・お問い合わせ先
参加ご希望の方は,ニッセイ財団ホームページの参加申込画面よりお申し込みください。
http://nihonseimei-zaidan.or.jp/kankyo/04.htmlまたは、市販のはがきに(1)住所(2)氏名(3)団体名・役職名(4)電話番号を記入の上、下記住所にお送りください。

〒541-0042　大阪市中央区今橋3-1-7　ニッセイ財団環境問題ワークショップ事務局
TEL(06)6204-4012　e-mail:kankyou@nihonseimei-zaidan.or.jp

主催／公益財団法人 日本生命財団,「地域の自然と歴史に学ぶ里浜復興」研究会
共催／東京農業大学地域創成科学科
後援／日本景観生態学会,日本海岸林学会,自然環境復元学会,植生学会企画委員会,日本生態学会生態系管理専門委員会,日本緑化工学会海岸林・沿岸域緑化研究部会
協賛／公益財団法人 ニッセイ緑の財団
協力／東京情報大学,東京農業大学,東北学院大学,国際生態学センター,南蒲生/砂浜海岸エコトーンモニタリングネットワーク,
生態系サービスの享受を最大化する'里浜復興シナリオ'創出プロジェクト,とうほく海辺の植物研究会,仙台市新浜町内会,海岸侵食災害を考える会